

広島交響楽団 ベートーヴェン生誕250年プロジェクト2016-2020

Music for Peace コンサート

充実した演奏活動で注目を集める広島交響楽団がアクロス福岡初公演！ウィーン・フィル第一コンサートマスター、シュトイデと指揮者なし、究極のオーケストラ・アンサンブルでおくる平和のメッセージ



Volkhard Steude ×

HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

2018.1.10 水 19:00開演
[18:15開場]

アクロス福岡シンフォニーホール

全席指定(税込)

S席/¥4,500(学生券/¥1,500) A席/¥3,500

学生券は広響事務局とアクロス福岡チケットセンターのみで販売

プレイガイド **チケット発売日:10月10日(火)**

◎アクロス福岡チケットセンター(10:00~18:00) TEL:092-725-9112

◎ヨランダオフィス・チケットセンター(10:00~18:00)

TEL:0570-033-337(ナビダイヤル)092-406-1771



◎広響事務局(平日9:00~17:20) TEL:082-532-3080

◎チケットぴあ TEL:0570-02-9999(Pコード343-439)

◎ローソンチケット TEL:0570-084-008(Lコード83747)

主催:文化庁、公益社団法人広島交響楽協会、TVQ九州放送

制作:公益社団法人広島交響楽協会 協力:ヨランダオフィス

後援:福岡市、 ボーランド広報文化センター、 デンマーク大使館



Program

ウェーバー:歌劇「オベロン」序曲

メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲ホ短調 Op.64

ベートーヴェン:交響曲第6番へ長調 Op.68「田園」

ソロ&コンサートマスター: Folkhardt Schtode

(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 第一コンサートマスター、広響ミュージック・パートナー)

管弦楽: 広島交響楽団

“Music for Peace”を発信するため海外からオーケストラ奏者とジャーナリストを招聘します

デンマーク放送交響楽団

シンフォニア・ヴァルソヴィア

クラリネット: ペドロ・フランコ・ロベス
ファゴット: ドーテ・ベニケ

ヴァイオリン: カミル・スタニチェク
コントラバス: ニコラス・フランコ

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する可能性があります。

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

託児サービスがございます。詳しくは裏面をご覧ください。

Music for Peace

コンサート

フォルクハルト・シュトイデ Volkhard Steude, Solo Violin / Concertmaster

1971年ライプツィヒ生まれ。5歳より東ドイツ(当時)ブランデンブルク州コトブスの音楽学校でヴァイオリンを学ぶ。1987年に東ドイツのジュニア向けコンクールで第2位獲得。1988年からベルリン・ハンス・アイスラー音楽大学にてヨアヒム・ショルツとヴェルナー・ショルツ教授の下で学び始める。国際コンクールで受賞を重ねる。1993年にはグスタフ・マーラー・ユゲントオーケストラの第1コンサートマスターになる。1994年3月にベルリンの大学でディプロム取得の後、ウィーンに移り、アルフレート・シュタール教授の下で更に研鑽を積む。

1994年11月にはウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに弱冠23歳で就任。更に2000年からはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターを務めている。ウィーン・フィルでは協奏曲のソリストとしても演奏しているほか、ヨーロッパと日本で数多くのソロ活動を展開。その多くが放送用にライブ録音され、またCDとしてもリリースされている。

室内楽にも熱心に取り組んでおり、2002年からはウィーン・フィルのメンバーで構成される室内楽アンサンブル、ウィーン・ヴィルトゥオーゼンのコンサートマスターも務めた。使用楽器は1718年製のアントニウス・ストラディヴァリウス(ヴィオッティ、ロゼらがかつて所有)で、オーストリア国立銀行より貸与されている。

2016年4月より広響ミュージック・パートナーに就任。

広島交響楽団 Hiroshima Symphony Orchestra

国際平和文化都市「広島」を本拠地とし、中・四国を代表するプロオーケストラ広響は、2017年4月より下野竜也が音楽総監督を、クリスティアン・アルミンクが首席客演指揮者を務めている。2004年から2016年まで音楽監督・常任指揮者を務めた秋山和慶は、2017年終身名誉指揮者に就任した。2015年8月、被爆70年として広島とサントリーホール(広響初)で行われた「平和の夕べ」コンサートでマルタ・アルゲリッチと協演し、大成功をおさめた。これを機にアルゲリッチに広響「平和音楽大使」の称号を贈り、相互に世界平和のための音楽活動を続けることを約束した。2016年4月にはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデが広響ミュージック・パートナーに就任した。これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞(2013年度)」を受賞。



広島交響楽団 “Music for Peace”

—2020年、そして未来に向けて

東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて、国際平和文化都市であり世界的な認知度を持つ「広島」のオーケストラとして、世界に音楽文化と平和発信する公演を企画し実現に向けて取り組んでまいります。2020年が生誕250年となるベートーヴェンの作品で、文化芸術を高らかに奏でることにより、平和と文化の祭典としてのオリンピックを盛り上げたいと考えています。

—事業の指針

- 日本国内そして世界に向けた平和のメッセージと文化発信を行います。
- 世界的な平和発信のために海外オーケストラ奏者の招聘と交流を行います。
- 海外への情報発信も積極的に行います。

以上の事業指針のきっかけとなったのは、ショパン国際ピアノ・コンクールで深くポーランドと係わりを持ち、「原爆投下とホロコーストを第2次世界大戦でのもっとも恐ろしい犯罪」とし、“Music Against Crime” — 「音楽は人を愛することを育み、人を傷つけさせる気持ちを萎えさせる力」と言うマルタ・アルゲリッチ氏(広響平和音楽大使)の信念と当団のテーマ、“Music for Peace”が共感したことに因ります。



広響公式ホームページ

託児サービスのご案内

託児サービス(生後4か月から小学校入学前のお子様)をご希望の方は、チケットご購入の後、右記にお申込みください。受付は公演前日(土・日・祝日は受付を行いません)までですが、定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

*なお、託児料の一部としてお子様一人につき1000円(消費税込)をご負担いただきます。

0120-8000-29
TEL.092-263-3580

問合せ先:(株)テノサポート(月~金曜日9:00~18:00)